

平成26年第5回県教育委員会会議 報告事項(1)

総務課

1 報告事項

平成26年第2回沖縄県議会(2月定例会)における質問・答弁概要報告

2 事項の説明

- 平成26年2月14日に開会した平成26年第2回沖縄県議会(2月定例会)における代表質問、一般質問において主に次のような質問等があった。

主な質問事項及び質問者(敬称略)

- (1) 少人数学級の実施状況と今後の予定について
：仲田弘毅、奥平一夫、渡久地修、赤嶺昇
- (2) 少人数学級の実施等にかかる教育委員会の対応について：嶺井光
- (3) 教員数の確保及び教育予算について：渡久地修
- (4) 八重山教科書の今後の対応について：仲田弘毅、奥平一夫、新里米吉、高嶺善伸
- (5) 八重山教科書問題の発端と原因は：渡久地修
- (6) 竹富町の教育現場の現状と教育水準確保等について：高嶺善伸
- (7) 家庭教育力促進「やーなれー」事業について：狩俣信子、上原章、前島明男
- (8) 那覇市PTA連合会の実態アンケートについて：新里米吉
- (9) 低所得世帯(年収250万円未満)生徒に対する奨学のための給付金事業について
：奥平一夫、糸洲朝則、狩俣信子
- (10) 小中学校における就学援助家庭の実態について：吉田勝廣
- (11) 高校授業料無償化制度の見直しについて：狩俣信子
- (12) 児童生徒の教材等購入について：赤嶺昇
- (13) 県立高校における体育着等の購入について：赤嶺昇
- (14) 県立高校の制服の発注及び、かりゆしウェアの導入について：玉城満
- (15) 私立中学校の学費について：新垣安弘
- (16) 全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果等について：新里米吉、糸洲朝則
- (17) 甲子園出場校への激励のことばについて：新里米吉
- (18) 離島児童・学生等の航空運賃割引について：奥平一夫
- (19) 離島教育支援に関する現状と課題等について：奥平一夫
- (20) 離島高校生修学支援の充実について：前島明男
- (21) 離島児童・生徒支援センターの管理方法等について：座喜味一幸
- (22) 暴力、いじめ、不登校の現状と対応について：奥平一夫
- (23) 青少年の非行防止に係る学校での取組について：奥平一夫
- (24) カバンを持たない生徒の実態と対策について：吉田勝廣

- (25) 不登校生徒の数、あそび・非行が原因の不登校生徒数について：狩俣信子
- (26) 不登校児童生徒の実態と対策について：前島明男
- (27) いじめの実態と対応について：吉田勝廣
- (28) スクールソーシャルワーカーの現状と今後の対応について：糸洲朝則
- (29) スクールカウンセラーの相談件数等、今後の展望について：糸洲朝則
- (30) 児童・生徒一人あたりの教育費について：渡久地修
- (31) 教育委員会の主な事業と予算について：照屋守之
- (32) 小学校英語教育の現状と今後の計画について：仲田弘毅
- (33) 英語立県沖縄推進戦略事業の取組及び今後の展望について：上原章
- (34) 教職員の精神性疾患による休職者数等について：奥平一夫、渡久地修
- (35) 教員一人あたりの児童生徒数について：渡久地修
- (36) 新年度における教員定数について：嶺井光
- (37) 本務教員と臨時教員の数と割合及び新年度の採用予定者数について：奥平一夫
- (38) 正規任用教員の割合について：奥平一夫
- (39) 教員選考試験の受験年齢について：奥平一夫
- (40) 教育委員会制度改革について：糸洲朝則
- (41) 普天間高校の移設について：呉屋宏
- (42) 大宜味村の学校新築について：西銘純恵
- (43) 米軍車両の教育施設への無断侵入問題について：仲宗根悟
- (44) 中高一貫校について：新垣安弘
- (45) 土曜授業隔週実施の課題について：新垣安弘
- (46) 進学力グレードアップ推進事業について：狩俣信子
- (47) 難関大学への進学について：新垣安弘
- (48) 「具商デパート」について：新里米吉
- (49) 進級規定の見直しによる成果等について：奥平一夫
- (50) 特別支援学級及び支援員について：西銘純恵
- (51) 沖縄型幼児教育支援制度について：奥平一夫
- (52) 沖縄文化・歴史等の教育について：玉城満
- (53) 我が国の領土の学習について：仲田弘毅
- (54) 放射線に関する副読本について：西銘純恵
- (55) 総合的な学習の時間の教科への影響について：新垣安弘
- (56) 新県立図書館の設置について：糸洲朝則
- (57) 市町村の博物館等の実態について：吉田勝廣
- (58) サキタリ遺跡の特別史跡指定について：糸洲朝則
- (59) 発掘調査に向けた財団の設立について：新垣安弘
- (60) 国指定史跡の整備等について：嶺井光
- (61) 市町村の専門職員の実情等について：嶺井光
- (62) 専門職員の養成と支援策について：嶺井光
- (63) ボリビア国派遣教員事業の評価と事業の再開について：仲田弘毅

このうち、「少人数学級の実施状況と今後の予定について」「家庭教育力促進「やーなれー」事業について」の答弁要旨は、次のとおりです。

(1) 少人数学級の実施状況と今後の予定について：仲田弘毅、奥平一夫、渡久地修、
赤嶺昇

質問要旨： 少人数学級の拡大について、これまでの実績と次年度の実施予定、そして今後の拡大予定について聞きたい。

答弁要旨： 小中学校へ少人数学級を導入するという知事公約につきましては、就任以降、それまでの小学校1・2年生に加え、平成24年度から小学校3年生に少人数学級を拡大いたしました。

次年度は、中学校において、新たに県単定数も活用し、中学校1年生への少人数学級を実現することとしており、少人数学級の導入に積極的に取り組んできたところであります。

(2) 家庭教育力促進「やーなれー」事業について：狩俣信子、上原章、前島明男

質問要旨： 家庭教育力促進「やーなれー」事業の内容と効果について聞きたい。

答弁要旨： 家庭教育は、すべての教育の出発点であり、子供の基本的な生活習慣や基本的倫理観、自立心、社会的なマナーなどを身につける上で重要な役割を担うものであります。

本事業では、家庭教育の必要性・重要性について周知を図り、学習機会の提供等を通して、家庭教育力の向上を図っていきたいと考えております。

今後は、外部有識者を交えた家庭教育推進委員会を設置し、基本的なガイドラインの作成に取り組んでまいります。具体的には、家庭教育支援リーダーやアドバイザーによる支援活動、生活実態調査等による検証活動、家庭教育の重要性を広く県民に周知を図る活動等を行ってまいります。

○ 文教厚生委員会において以下の議案の審議が行われた。

(1) 議案審査（平成26年3月11日審査 平成26年3月25日採決予定）

乙第35号議案 沖縄県立高等学校等の授業料等の徴収に関する条例の一部を改正する条例

乙第36号議案 沖縄県学校職員定数条例の一部を改正する条例

乙第37号議案 沖縄県教育委員会の権限に属する事務の処理の特例に関する条例の一部を改正する条例

乙第38号議案 沖縄県社会教育委員の設置等に関する条例の一部を改正する条例

(2) 予算議案審査（平成26年3月14日審査 平成26年3月25日の予算特別委員会で採決予定）

甲第1号議案 平成26年度沖縄県一般会計予算

教育委員会予算 153,596,676千円（前年比 3,781,563千円 2.5%増）

主な新規事業

- | | | |
|--------------------|-----------|-----------|
| 1 家庭教育力促進「やーなれー」事業 | 62,852千円 | （生涯学習振興課） |
| 2 進学カグレードアップ推進事業 | 79,127千円 | （県立学校教育課） |
| 3 就職活動キックオフ事業 | 161,503千円 | （県立学校教育課） |

※ 陳情の審査（継続11件、新規6件）については、平成26年3月25日に行われる予定。

○ 総務企画委員会において、以下の議案に対する審査が行われる予定。

(1) 議案審査（教育委員会関係：平成26年3月24日審査予定）

乙第6号議案 社会保障の安定財源の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための消費税法の一部を改正する等の法律及び社会保障の安定財源等の確保等を図る税制の抜本的な改革を行うための地方税法及び地方交付税法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例

乙第8号議案 沖縄県使用料及び手数料条例及び沖縄県教育委員会関係手数料条例の一部を改正する条例

○ 予算特別委員会において、以下の議案に対する審査が行われた。

(1) 議案審査（教育委員会関係：平成26年3月7日審査）

甲第24号議案 平成25年度沖縄県一般会計補正予算（第3号）

（多数可決）

主な内容

- | | | |
|---------------------------|------|--------------|
| ・歳出補正 職員給与費・教職員給与費等 | 19事業 | △3,517,287千円 |
| ・繰越 離島児童生徒支援センター（仮称）整備事業等 | 19事業 | 6,936,450千円 |
| ・債務負担行為 教育情報化推進事業 | | 79,015千円 |

※平成26年3月12日の本会議にて賛成多数で可決

※ 平成26年3月28日閉会予定